

なすしおばら

平成30年4月20日発行

第69号

社協だより

ここ3まる ふれあいの旅!!

今回は、東那須野公園に行って水仙を見てきたよ! 沢山の水仙と梅が咲いていてとてもきれいだったよ。

これから暖かくなる日が多くなるから、みんなも色んなところに出かけてみよう!!

市内の音訳ボランティアのみなさまの協力を得て、目の不自由な人のために音訳版社協だよりを発行しています。詳しくは社協総務課までご連絡ください。



平成30年度事業計画

基本方針

このまちにはたくさんの人たちが暮らしています。その中には一人暮らしで話し相手がない方、病気や障がいがある方、介護が必要な方、お金が無く食べていくことも困難な方や誰にも相談できない悩みごとを抱えて何らかの支援を必要としている方がいます。そうした方への支援をとおして法や制度だけでは補うことのできない多様な地域ニーズに対し、住民が主体となって問題を解決し、支え合える地域づくりを推進していきます。

平成27年度から実施しております「地域住民助け合い事業」は、国が示している「我が事・丸ごとの地域づくり」の考え方のもと、地域の中にある個別課題を市民や福祉事業所等が協働し解決に取り組む仕組みづくりを目指しています。

そのために、これまで蓄積してきた豊富な経験とスキル、地域とのネットワークを生かし、市民とともに地域福祉力を向上する年度となるよう努力していきます。

重点目標

1 地域福祉活動計画の推進

地域における様々な福祉課題を解決するために、市民や関係団体と連携を図りながら「地域福祉活動計画」を実行してまいります。

あわせてこの計画の主役である市民や関係機関の本計画に対する理解を深めるようホームページやその他様々な機会を通じて本計画の周知を図ってまいります。また、計画・実行・評価・見直しを繰り返すPDCAサイクルの考え方のもと、「那須塩原市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会」を組織して、計画における各取り組みの進捗状況について評価し、計画を実行してまいります。

2 地域住民助け合い事業の推進

誰もが住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう、市民による見守りや生活支援等の助け合いによる地域づくり及び緊急時や災害時に適切に助け合える体制の構築を図るとともに、高齢者の社会参加の促進のため、高齢者自身が助け合いの担い手として活躍できる地域づくりを推進します。

平成30年度は、平成27年度以降に進めてきました10か所の公民館エリアに加え、新たに4か所のエリアで見守り活動などの仕組みづくりをめざします。

3 ボランティアセンターの運営強化

地域福祉を担うボランティアの支援・育成を図るため、本所にボランティアセンターを開設し、コーディネート業務をはじめ、広報の充実、地域のニーズに即した講座の開催、関係団体との連携強化、市民が気軽に立ち寄れる居場所の提供などを通してさらなるボランティアの活性化を図ります。

4 福祉サービス利用を支援する事業の充実

日常生活自立支援事業、生活困窮者自立相談支援事業、指定特定相談・障害児相談支援事業を推進し、要支援者が地域で自立した生活を送ることができるよう、関係機関と連携を図りながら、要支援者に寄り添い課題解決に向けて支援します。



5 社協発展計画の策定

地域福祉を推進する中核的な団体として、事業運営や経営の理念や目標を明確にし、その実現に向けた組織、事業、財務等に関する具体的な取り組みを明示した発展強化計画を策定します。



6 社会福祉協議会の理解

社協の活動をより多くの市民に理解していただくために、本会職員が地域に出向き本会の活動を説明し、社協の存在をひとりでも多くの市民、事業所等に賛同していただき会員の増員を図り、地域福祉事業やボランティア推進事業の充実につなげていきます。



平成30年度予算

(単位：千円)

○収入

勘定科目(大)		予算額
事業活動による収入	会費収入	12,000
	寄附金収入	4,013
	経常経費補助金収入	177,965
	受託金収入	67,529
	貸付事業収入	3,540
	事業収入	4,084
	介護保険事業収入	48,612
	就労支援事業収入	9,180
	障害福祉サービス等事業収入	127,784
	受取利息配当金収入	1,127
その他の収入	2,040	
施設整備等による収入	施設整備等補助金収入	4,950
その他の活動による収入	基金積立資産取崩収入	75,676
	積立資産取崩収入	443
	事業区分間繰入金収入	8,864
	拠点区分間繰入金収入	31,381
	サービス区分間繰入金収入	50,058
前期末支払資金残高	11,460	
合計	640,706	

○支出

勘定科目(大)		予算額	
事業活動による収支	人件費支出	370,874	
	事業費支出	11,701	
	事務費支出	63,684	
	就労支援事業支出	9,180	
	貸付事業支出	3,540	
	共同募金配分金事業費	9,258	
	助成金支出	17,325	
	負担金支出	120	
	施設整備等による収支	固定資産取得支出	6,950
	その他の活動による収支	基金積立資産支出	28,823
積立資産支出		15,173	
事業区分間繰入金支出		8,864	
拠点区分間繰入金支出		31,381	
サービス区分間繰入金支出		50,058	
その他の活動による支出	13,275		
予備費支出	500		
合計	640,706		

まごころありがとうございます

次の方々からあたたかい寄付をいただきました。

平成30年1月1日～2月28日寄附分

()の中は社協合併後、平成17年度からの通算回数、順不同、敬称略

福祉基金へ					
美容室 五番街	(47回目)	3,330円	栃木県立大田原高等学校	(5回目)	39,000円
(株)タカダ	(2回目)	14,630円	泉カラオケ教室	(33回目)	5,000円
三川 和洋	(6回目)	30,000円	ワンパク大学	(1回目)	18円
(株)エツリン	(4回目)	4,508円	塩釜自治会	(2回目)	2,422円
歌の仲間カラオケ竹の子の会	(65回目)	5,000円	福祉協力店	2件	4,322円
田口三知子氏藍綬褒章受章祝賀会一同	(1回目)	35,016円	匿名	5件	13,000円

善意銀行へ					
ニラク大田原加治屋店	(173回目)	菓子類6箱	浅田 勝子	(20回目)	タオル100本
ZAPP黒磯	(102回目)	菓子類2箱	コーヒーカップ&虹の会	(12回目)	車いす2台
ZAPP西那須野	(84回目)	菓子類19箱	栃木県立大田原高等学校	(5回目)	雑巾80枚
ガイアらくらく館黒磯店	(27回目)	菓子類4箱	扇寿司	(5回目)	タオル43本
夢屋西那須野店	(4回目)	菓子類4箱他	南地区コミュニティ推進協議会	(14回目)	ウエス22箱、紙おむつ7袋他

交通遺児基金へ	
那須塩原フライングディスク協会	(61回目) 1,500円



いつもありがとうございます



コーヒーカップ&虹の会 様



栃木県立大田原高等学校 様



第12回那須塩原市社会福祉大会

主催：那須塩原市社会福祉協議会、那須塩原市

1月27日(土)三島ホールにおいて「第12回那須塩原市社会福祉大会」が開催されました。

第1部式典では、永年にわたり社会福祉の増進に貢献された個人・団体や篤行・善行児童生徒、高額寄付者等へ表彰状並びに感謝状贈呈が行われました。

また第2部記念事業では、お笑いコンビ松本ハウスさんを講師としてお招きをし、「統合失調症がやってきた」と題し講演会を行いました。統合失調症について、当事者である相方との体験談を交えながら、入院から復活に向けて歩んできた経過をお話いただきました。病気を理解し、「普通に接することが大事」と語りかけていました。



◀式典の様子



▶記念事業の様子

那須塩原市社会福祉協議会会長表彰

(敬称略・50音順)

【社会福祉功労者】(16名)

- 青木 敏子 : 小高 信行 : 島野 洋子 : 中村由美子 :
- 伊藤 一枝 : 榎原 キミ : 菅谷 文俊 : 野々部香江 :
- 内田 芳邦 : 佐藤 貴子 : 相馬 明美 : 藤田 悦子 :
- 君島 良子 : 澤 啓子 : 大宮司敏晴 : 横山 昌江 :

【社会福祉団体の功労者】(5名)

- 黒澤英二郎 : 深澤 保
- 嶋中 伍郎 : 薬師寺嘉範
- 鈴木 陽子 :

【社会福祉功労団体】(7団体)

- 一南寿会 : 二区町地区
- 学校法人アジア学院 : 社会福祉協議会
- アジア農村指導者養成専門学校 : まほうのとびら
- 金沢和老会 : 湯本塩原福寿会
- 第15長寿会 :

【自立更生者】(4名)

- 和泉 沙耶 : 斎藤 幸子
- 斎藤 幸子 : 室井 洋子

【ねたきり高齢者等 長期介護者】(7名)

- 青木 友一 : 佐藤 功一
- 上野とも子 : 玉根 陽子
- 江連 次子 : 山下夕工子
- 黒谷 之佑 :

【篤行・善行児童生徒】(38名) (学校順)

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|
| 黒磯小学校 6年 高野 朗大 | 梶沢小学校 6年 林 東樹 | 厚崎中学校 3年 齋藤 創生 |
| 稲村小学校 6年 岩谷 美空 | 東小学校 6年 阿部 真士 | 厚崎中学校 3年 矢萩 夏 |
| 東原小学校 6年 酒井 康太 | 南小学校 6年 高塩あかり | 日新中学校 3年 越沼 優大 |
| 埼玉小学校 6年 吉村ひなた | 西小学校 6年 君島 樺恋 | 日新中学校 3年 村井 優太 |
| 豊浦小学校 6年 田中 琉空 | 大山小学校 6年 近野 創太 | 東那須野中学校 3年 廣江 優 |
| 共英小学校 6年 佐藤 なな | 大山小学校 6年 増田 愛弓 | 高林中学校 3年 宮崎 琳久 |
| 鍋掛小学校 6年 松本 響 | 関谷小学校 6年 八木沢結菜 | 三島中学校 3年 佐藤 稜泰 |
| 大原間小学校 6年 三浦 理央 | 大貫小学校 6年 弓井 玲穂 | 三島中学校 3年 長濱 明歩 |
| 波立小学校 6年 小池 雄介 | 横林小学校 6年 森 唯織 | 西那須野中学校 3年 鈴木 麻矢 |
| 高林小学校 6年 増淵 憲伸 | 塩原小中学校 6年 細井 蘭 | 西那須野中学校 3年 渡辺 夢叶 |
| 青木小学校 6年 深澤 凌 | 黒磯中学校 3年 時庭 勝元 | 箒根中学校 3年 園部 暁春 |
| 三島小学校 6年 稲井 遥香 | 黒磯北中学校 3年 青木 彩音 | 塩原小中学校 9年 對間向日葵 |
| 三島小学校 6年 大串絵莉香 | 黒磯北中学校 3年 櫻井 勇生 | |

那須塩原市社会福祉協議会会長感謝

【高額寄付者】(個人2名・団体等17)

(敬称略・50音順)

- | | | |
|-----------------|----------------|-----------------|
| あつさき公民館まつり実行委員会 | 株式会社和光 | 塩原ロータリークラブ |
| 歌の仲間カラオケ竹の子の会 | 木下信一 | 永田長寿会 |
| ガイアらくらく館黒磯店 | 旧黒磯市心身障害児者父母の会 | 那須塩原カラオケ友の会ブライト |
| 株式会社クワバラ・パンぷキン | コーヒーカップ&虹の会 | 那須塩原フライングディスク協会 |
| 株式会社セグロ化粧品 | 混声合唱団かでんつ | ニラク大田原加治屋店 |
| 株式会社創建 | ZAPP西那須野 | プリチストーン労働組合栃木支部 |
| | | 三川和洋 |

那須塩原市老人クラブ連合会会長表彰

(敬称略・50音順)

【優良老人クラブ】(3団体)

- ゴールドクラブ : 西富山長寿会
- 第2長生会 :

【老人クラブ育成功労者】(4名)

- 大木 悦子 : 深澤 正智
- 金田 貞子 : 松本 祥三

那須塩原市ひとり親家庭福祉連合会会長表彰

(敬称略)

【ひとり親家庭福祉連合会功労者】(1名)

- 郡司 恵美

那須塩原市在宅老人介護者の会会長表彰

(敬称略・50音順)

【在宅老人介護者の会長期介護者】(2名)

- 半澤 房子 : 堀中 澄子

【在宅老人介護者の会功労者】(4名)

- 薄井千代子 : 福島シツエ
- 竹村不二子 : 屋代 恵子

地域には様々な「場所」があります。今回はその一つとしてご紹介します。

分かち合いの会 in 那須

人は、大切な人を失ったとき、深い悲しみを覚えます。
亡くなった人を思い出し、恋しい思いが募ります。
そして孤独感、疎外感、絶望などの様々な感情を抱きます。
同時に、悲しいけど、しっかりしなくてはいけない、という現実に対応しようとする気持ちも芽生えてきます。
大切な人を亡くしたときには、心や体、日常の行動にも大きな変化が起こります。
それは、けして特別なことではありません。
このような悲しみは、日本人では平均4年半、高齢の場合は、6年から10年も続くと言われていて、周りの人が考えているよりも、悲しみは長く続くのです。
悲しみを上手に吐き出すことができると癒やされるまでの時間が短くなると言われています。
分かち合いの会in那須は、大切な人を失った人が、同じ立場の方々と気持ちを分かち合い、故人とともに、やがて新しい人生の一步を踏み出せるための会です。



開催日時：2月・6月・10月 第2土曜日 14時～16時（予約不要） 13時30分受付開始
会場：那須看護専門学校（那須塩原市前弥六54-1）
参加費：200円
持ち物：故人との思い出の品物や写真など
内容：主に同じ体験をされた方々同士の語り合い（聞いているだけでも大丈夫です）
お問い合わせ先

仲山 水生（分かち合いの会in那須代表世話人）
電話：080-9541-4918 E-mail：locopoka@ninus.ocn.ne.jp
黒崎 史果（分かち合いの会in那須代表世話人）
電話：080-5539-9428 E-mail：nasuzaitaku.kurosaki@gmail.com

～参加者の声～

- ・久しぶりに泣くことができました。
- ・皆さんのお話を聞いて、少し気持ちが和らぎ、一步踏み出せるような思いです。
- ・同じ経験をされた方とたくさんお会いでき、良かった。変わる事のない現実でも、こういう機会があると頑張れる気がします。

活動の詳細はブログ「分かち合いの会in那須」へ <http://wakanasu.blog.jp/>

分かち合いの会 in 那須 自死遺族のつどい「りんどう」

「りんどう」は大切な人を自死（自殺）によりなくされた方がその想いを分かち合える場所です。自死遺族やその支援者が中心となり2017年から活動をしています。

開催日時：2月・6月・10月 第2土曜日 13時30分～15時30分（予約不要）
13時受付開始
会場：那須看護専門学校（那須塩原市前弥六54-1）
参加費：200円
お問い合わせ先

矢野目 昌子（分かち合いの会in那須） 電話：0287-37-0800（9時～17時）
黒崎 史果（分かち合いの会in那須代表世話人） 電話：080-5539-9428
E-mail：nasuzaitaku.kurosaki@gmail.com

※分かち合いの会in那須定例会と同日同場所で別会場での開催です。



ボランティアセンターだより

ボランティアセンター公開講座

～ともに助け合い 支え合い 心豊かに安心して暮らせる那須塩原市をめざして～

現在『少子高齢化』の進行や『核家族』が増え、地域とのつながりを持たない・持っていない人また、家の中にも、家の外にも『助けてくれる人』や『頼れる人』がいないという地域で孤立する人（1人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、子育て中の母親など）が増えていると言われています。

ボランティアセンターでは、住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせるよう、お互いに協力して支え合う仕組みを実践されている団体の代表者らを講師に招き、地域住民の皆様が地域で支え合い活動をするヒントとなることを目的に、3月10日（土）いきいきふれあいセンターで、ボランティアセンター公開講座を開催しました。

第1部では、講演会として3団体の活動内容などをお聞きしました。

◆『高齢者、みんな互いのサポーターの会（みんサポ）』 下山綱吉氏より（西那須野南郷屋で活動）

一般的に、“見守り、助け合い” といいますが、“される人がいて、する人がいる” という方向の活動ですが、私たちは、自宅からできるだけ近い人達でグループを作りちょっとした助け合いや互いの見守りを会員相互による双方向の活動を行っています。



第1部 講演会の様子

◆『らくらくサポートセンター』の白澤安男氏、小野正治氏、 薄葉初枝氏、安藤秀行氏より（黒磯地区で活動）

私たちは、困っている方のお助けをするボランティア団体で、ちょっとした身の回りの困りごとを少しでも軽減できるよう、空いている時間を利用してお手伝いをしています。

いつか自分たちもお世話になるのだから“お互い様”の精神をモットーに日々活動しています。

◆『一般社団法人 えんがお』の濱野将行氏より（大田原市で活動）

「一週間に一回、電話でいいから誰かと話がしたい。」そんなことを話すおばあちゃんと出会いました。私たちは、そんな人たちが孤立しないですむように若者が関わり高齢者が孤立しない地域の仕組みを作るために活動を始めました。そして、地域で暮らすお年寄りの方が楽しい時間を過ごしたり、生活の中に安心感を持てるように様々な取り組みをしています。

参加者からは『それぞれの世代で実現出来ることを実践していて理解しやすかった。力とアイデアをもらった』『生活する上での“安心”や“人とのつながり”は大切。自分の出来ることを前向きに地域に活かしたい。』『地域が豊かになるための取り組みについてとても分かりやすく学べた』などの声が聞かれました。

第2部では、講師を囲んでの交流会を行い、講師への質問や活動に向けての情報交換、課題の共有などを行いました。

今回の公開講座で、各講師が声をそろえて『困っている人を単に支援するのではなく、“困った時に頼れる相手がいる”という事で生活の中で安心感を得ることが出来る。』とっていました。

あらためて、地域の中で人と人とのつながりを深め、お互いに気にかけてあい暮らしていく事が必要なのだと感じました。



第2部 講師を囲んでの交流会の様子

ご協力ありがとうございました。 平成29年度社会福祉協議会会費 最終報告

昨年7月から平成29年度社会福祉協議会の会員加入のお願いをしたところ、多くのみなさまのご協力により、普通会費・特別会費・施設会費をあわせて、**12,101,300円**（3月31日現在）となりました。

会費は、地域福祉事業を支える大切な財源です。平成30年度の募集は5月から始まりますので、ご協力よろしくお祈いします。

特別会員(法人事業所) 5件 15,000円 敬称略(振込書の名称に基づいています)・順不同
 【3,000円】(有)清華／(株)ゼニス／(株)高木ペイント工芸／認定あけぼのこども園／なすの動物病院



平成30年度日本赤十字社会員増強運動が始まります！

日本赤十字社では、毎年5月の「赤十字強化月間」にあわせて、「赤十字会員増強運動」を全国で展開しています。みなさまからご協力いただいた会費は、国内外における災害救護活動や社会福祉事業などに使わせていただきます。今年度もみなさまのご理解とご協力をよろしくお祈いします。

日本赤十字社の「協力会員」とは、赤十字の人道的な活動に賛同し、毎年500円以上の資金協力をしていただく人のことです。個人・法人を問わず、どなたでも会員になることができます。赤十字事業の原動力であり、組織の根幹をなすもので、日本赤十字社では、一人でも多くの人に会員になっていただけるよう、お祈いしています。

「日赤会費」及び「義援金」のご協力ありがとうございました。【平成29年度 最終報告】

平成29年度の日本赤十字会費増強運動では、多くのみなさまにご理解とご協力をいただきありがとうございます。みなさまからご協力いただきました会費は、国の内外における災害救護活動や社会福祉事業などにつかわれます。

日赤社費 11,784,376円 (3月31日現在)

また、災害義援金は、日本赤十字社を通じて被災者へ届けられます。なお、東日本大震災義援金ならびに熊本地震義援金につきましては、日本赤十字社にて平成31年3月31日まで、九州北部地区豪雨災害義援金につきましては、平成30年9月28日まで受け付けを延長いたしました。引き続きみなさまの義援金へのご理解とご協力、よろしくお祈い申し上げます。(3月31日現在)

東日本大震災義援金	165,039円
熊本地震義援金	2,486円
九州北部地区豪雨災害義援金	337,047円
秋田県大雨災害義援金	1,141円



東日本大震災義援金	第12回チャリティーハンドメイドマーケット	60,595円
	アールミュー	14,553円
	那須塩原市シルバー人材センター	6,652円
	お菓子工房エータロー	4,216円
九州北部地区豪雨災害義援金	日之出水道機器(株)青年部栃木	23,721円
	本会募金箱	11,602円

平成29年10月31日
 〃
 平成30年3月31日
 現在
 (順不同、敬称略)

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金のご協力ありがとうございました。【平成29年度 最終報告】

10月1日から始まりました共同募金運動は、みなさまのご協力により多くの募金が集まりました。赤い羽根共同募金は、県内の社会福祉施設の整備や地域福祉活動に充てられ、社会福祉の向上に大きな役割を果たしています。また、歳末たすけあい募金は、市内で生活に困窮している人などに配分されました。

赤い羽根共同募金	12,189,483円	【法人募金】
歳末たすけあい募金	7,235,556円	(株)佐藤設備 (1月1日～2月15日)



こどもふくしコーナー

おしえて!こころまる
ちいき かつやく かいじょけん へん
(地域で活躍する)介助犬 編



こんにちは。こころまるです。

今回は、国際医療福祉大学のボランティアセンターで働いている
鈴木佑里さんと介助犬のわをん君に会ってきたよ!!
お話をたくさん聞いてきたからみんなにも紹介するね。



わをん君ってどんな犬なの?



わをん君はラブラドルレトリバーで、3才の男の子だよ。これまで様々な訓練を
積んで、立派な介助犬として認められているんだよ。



あこいね!正式に認められているんだね!
介助犬使用者の佑里さんは電動車いすを利用して
生活されているけれど、わをん君は普段とんなあ
仕事をしているの?



★わをん君です★



物を拾ったり運んだり、ドアの開け閉めをしたり、車いすや車の乗り降り
の時にお手伝いもしてくれるんだ。人を呼んできたりもしてくれるよ!



わをん君は佑里さんのパートナーとして、よい生活しやあくなるようなお手伝いをして
いるんだね!
僕もわをん君を見習わないといけないな。
もし今後、お店とかで、わをん君を見かけた時は声をかけても良いのかな?



気づいてもらえるのは嬉しいけど、僕は遊んでいるわけではなく、お仕事をしている
からそっと見守ってくれると嬉しいワン!そうじゃないと気が散ってしまってお仕事
にならなくなってしまうワン。
でも、もし介助犬の使用者さんが困っているような時は使用者さんに声をかけてくれ
ると嬉しいワン!



まあは見守ってあげることが大切なんだね。
この4月から「国際医療福祉大学ボランティアセンター佑里さん&わをん君による出前
福祉講話」が始まると聞いたので興味、関心のある方はぜひ「国際医療福祉大学ボラン
ティアセンター」と検索してみてね!!

発行 社会福祉法人 那須塩原市社会福祉協議会
住所 〒329-2705 那須塩原市南郷屋5丁目163番地 (健康長寿センター内)
TEL 0287(37)5122 FAX 0287(36)8710
ホームページアドレス <http://ns-shakyou.jp/> Eメールアドレス info@ns-shakyou.jp

